

# ボーリング柱状図

調査名 川尻港海岸高潮老朽化対策緊急事業に伴う業務委託（岩戸地区）

ボーリングNo. 5 1 3 2 2 5 6 4 0 0 0

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No.6		調査位置	広島県呉市川尻町岩戸		北緯	34° 13' 18.4690"									
発注機関	広島県西部建設事務所 呉支所			調査期間	平成28年10月29日～平成28年10月31日		東経	132° 41' 04.9299"								
調査業者名			主任技師			現代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者							
孔口標高	CDL	1.40m	角			方			地盤勾配	0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 東邦地下工機D0-D		ハンマー落下用具	半自動型	
総掘進長	10.00m		度	0°		向	0°		エンジン	ヤンマーディーゼルNFD-10		ポンプ	東邦地下工機BG-2			

標尺	層厚	深度	柱状	土質	色	相対	相対	記	粒度試験による土質区分	孔内水位/測定月日	標準貫入試験				原位置試験		試料採取		室掘	
											深	10cm毎の打撃回数	打撃回数/貫入量	N	深	試験名及び結果	深	試料採取番号		
1				礫質砂	暗灰		中くらい	砂は細砂～粗砂である。礫はφ2～5mm程度の細礫が主体である。φ10～15mm角礫を含む。2m付近は細粒分を混入する。3m付近まで貝殻碎片を含む。3m付近は粗砂分が多い。			1.15	3	3	9/30	9		1.15	P-1	○	
2											1.45	2	3	8/30	8		1.45			
3											2.45	2	3	8/30	8		2.15	P-2	○	物理
4					灰						3.15	4	4	12/30	12		2.45			
5											3.45	4	5	15/30	15		3.15	P-3	○	
6				砂礫	淡褐灰			φ2～40mm程度の角礫を混入する。6.3m付近より細粒分を混入する。			4.15	4	5	15/30	15		3.45			
7											4.45	4	5	15/30	15		4.15	P-4	○	
8				風化花崗岩	淡褐灰		非常に密な	細粒～中粒の花崗岩～花崗閃緑岩である。風化進行し、コアは指圧で砕け砂状となる。8.7mより花崗閃緑岩となり、コアは砕くと細礫混じり砂状となる。			5.15	4	5	15/30	15		4.45			
9											5.45	4	5	15/30	15		5.15	P-5	○	物理
10											6.10	50	50	50以上	50		5.45			
11											6.18	8	8	50以上	50		6.10	P-6	○	物理
12											7.15	12	18	20/6	50		6.18			
13											7.41	10	20	20/5	50		7.15	P-7	○	
											8.15	10	20	20/5	50		7.41			
											8.40	10	20	20/5	50		8.15	P-8	○	
											9.15	35	15	50/12	50		8.40			
											9.27	2	2	50	50		9.15	P-9	○	
											10.00	貫入不能	50	50	50		9.27			